

子どもの教育、あなたは何を選びますか？

シュタイナー教育講座シリーズ

～ 人生を切り拓く力をつけるシュタイナー教育を学ぶ連続講座～

Lecture1. 2019.6.29.(SAT) 10:30-12:00 / ¥2,000

「丸ごと地球体験が思春期の成長を助ける」 シュタイナー学校9年生の地学

東京賢治シュタイナー学校の9年生（中学3年生）は地学の学びの中で地球全体と取り組みます。なぜその学びが9年生の年齢にとって必要なのでしょう。なぜ彼らの成長の支えになるのでしょうか。

この授業が、持続可能な地球を育んでいく生徒たちの実践的な力になっていくために、ドイツ・ニュルンベルクのシュタイナー学校で長年豊かな授業を展開しているニース先生が地学の学びの素晴らしさを皆さんにお伝えします。

講師 ミヒャエル・ニース・シュテフェンス
Michael Nies-Steffens

1973年、大学で生物と地学を学び教員免許習得。その後カッセルのシュタイナー教員養成ゼミナールに入学。カッセルとハノーヴァーのシュタイナー学校で高等部の教師就任。1991年からニュルンベルクのシュタイナー学校の高等部の教師として地学、地理、生物を担当。ニュルンベルク教員養成学校の講師も勤め若い教師の養成にも携わっている。妻と4人の子どもがいる。



Lecture2. 2019.10.19(SAT) 09:00-10:00・10:30-13:00 / ¥3,000

「社会と繋がる人間形成」 高等部の実習について・高等部実習報告会

高等部で実施する、「農業実習」「測量実習」「職業実習」「社会福祉実習」は3週間から4週間にかけて行われます。実習を終えた生徒たちは毎年、一回りも二回りも成長してある達成感をもって戻って来ます。なぜそのように長い期間実習が行われ、どのような一日の流れの中でどのような行いをし、そしてどのような生徒の能力が引き出されていくのでしょうか。並行して行われる数学の中心授業と関連付けながら、それらの実習が、生徒の内面の成長にとってどのような助けとなるのかお話しします。講演後に開催される高等部生徒による実習報告会にもご参加いただきます。

講師 こやまいくお
小山 郁夫

東京大学理学部数学科卒業（理学士）、中央大学大学院文学研究コース博士課程満期退学（文学修士）、元帝京大学文学部教授（担当講座：シェイクスピア研究 / 数学 / 東西比較文化論 / 現代英語 / 日本語文章論等）現在、東京賢治シュタイナー学校の代表理事及び高等部数学教師、中央大学文学部講師（現代英語担当）



Lecture3. 2019.11.9(SAT) 08:30-10:00 / ¥2,000

「かけがえのない子ども時代の成長を守るために」 大人ができる子どもへの未来の贈り物

幼児から思春期になるまで人間は「子ども」という大切な成長過程をたどります。そしてこの時期に人生中で自らの道を切り開いていく、体と心だけではなく、その人間の核としての土台が築き上げられます。一体思春期になるまでのこの時期に、子どもの中にある可能性が思う存分花開くために、大人はどのような取り組みを子どもにしていけばいいのでしょうか。シュタイナー学校の8年間のクラス担任を5回繰り返したシューラー先生が、豊かな経験から家庭でも生かせるたくさんのアドバイスをさせていただきます。

講師 ドーリス・シューラー
Doris Schürer

エアランゲン大学で社会学と教育学を専攻後、ニュルンベルクのシュタイナー教員養成ゼミナールで教員免許習得。1979年よりニュルンベルクシュタイナー学校でクラス担任・音楽専科・英語専科を担当。1984年から理事に就任。1998年からはニュルンベルク教員養成ゼミナールの講師就任。ドイツヴァルドルフ学校連盟のニュルンベルク代表委員。美術史研究家の夫をもち、3人の子供（息子2人娘1人）の母親でもある。



Lecture4. 2020.2.22(SAT) 09:00-11:30 / ¥3,000

「しなやかな心と体の成長のために」 教育オイリュトミーの意味と小中学部オイリュトミー発表会

シュタイナー学校では体育以外に「オイリュトミー」という芸術教科があります。ダンスでもない、表現舞踊でもない、「オイリュトミー」という芸術はいったいどのような教科なのでしょう。そしてこの芸術がなぜ子どもの成長に必要なのでしょうか。この公開講座では多角的な視点からオイリュトミーとシュタイナー教育に光を当てていき、最後は解説を加えながら、小中学部のオイリュトミー発表会を行います。

講師 とりやまさよ
鳥山雅代

ドイツ・ユーゲントゼミナール卒業後、ミュンヘンのオイリュトミー学校で学ぶ。1994年からヴェルンシュタインとニュルンベルクのシュタイナー学校でオイリュトミーを教える。2001年から、ニュルンベルク・アントロポゾフィー協会、賢治の学校とともに、ニュルンベルクで日本人を対象としたシュタイナー教育のゼミナールを運営。その後ハスフルトのシュタイナー学校で担任、オイリュトミー専任講師として教鞭をとる。2007年9月 夫とともに、東京賢治シュタイナー学校の専任オイリュトミー教師および高等部の教師となる。

講師 ヴィリギリウス・フォーグル
Virgilius Vogl

ドイツミュンヘン工科大学で物理を学ぶ。その後ミュンヘンのオイリュトミー学校を卒業。1993年からドイツ・ニュルンベルクシュタイナー学校、ハスフルトシュタイナー学校でオイリュトミーのほか高等部物理学科の教鞭をとり、2007年度東京賢治シュタイナー学校に招かれ日本に移住。授業だけでなく理事として学校運営にもかかわる。現東京賢治シュタイナー学校理事と学校代表を務める。



< 連続講座概要 >

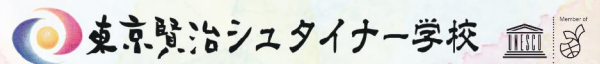
- 第1回：2019年6月29日 10:30~12:00/2,000円
 - 第2回：10月19日 9:00~10:00・10:30~13:00/3,000円
 - 第3回：11月9日 8:30~10:00/2,000円
 - 第4回：2020年2月22日 9:00~11:30/3,000円
- 対象：シュタイナー教育に関心のある大人の方
会場：東京賢治シュタイナー学校
JR立川駅から多摩モノレール1駅 徒歩10分



東京賢治シュタイナー学校
祝20周年

WALDORF 100 LEARN TO CHANGE THE WORLD

< 詳細・お問い合わせ・お申し込み先 >



〒190-0023 東京都立川市柴崎町 6-20-37

HP: <https://www.tokyokenji-steiner.jp>

E-mail: info@tokyokenji-steiner.jp

TEL:042-523-7112 / FAX:042-523-7113